

北洋銀行ディスクロージャー誌 2019.3 正誤表

「北洋銀行ディスクロージャー誌 2019.3」の記載に一部誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに、以下のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付しております。

【P10】

ベンチマーク(2019年3月末)

<訂正前>

共通(グループ)		経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年度末の融資残高の推移(億円)		
メイン先数	11,449社			
メイン先の融資残高	<u>11,890億円</u>	9,794	10,066	9,899
経営指標等が改善した先数	8,677社	'17/3	'18/3	'19/3

<訂正後>

共通(グループ)		経営指標等が改善した先に係る3年間の事業年度末の融資残高の推移(億円)		
メイン先数	11,449社			
メイン先の融資残高	<u>12,172億円</u>	9,917	10,204	10,302
経営指標等が改善した先数	8,677社	'17/3	'18/3	'19/3

【P11】

ベンチマーク(2019年3月末)

<訂正前>

選択(グループ)	①全取引先	②ソリューション提案先	②/①
ソリューション提案先数および全取引先数に占める割合	27,621社	5,969社	21.6%
ソリューション提案先の融資残高および融資残高の全取引先の融資残高に占める割合	<u>26,588億円</u>	<u>4,388億円</u>	<u>16.5%</u>

<訂正後>

選択(グループ)	①全取引先	②ソリューション提案先	②/①
ソリューション提案先数および全取引先数に占める割合	27,621社	5,969社	21.6%
ソリューション提案先の融資残高および融資残高の全取引先の融資残高に占める割合	<u>28,150億円</u>	<u>7,680億円</u>	<u>27.3%</u>

【P96】

金利リスクに関する事項

2.金利リスク算定手法の概要

- (1)平成 26 年金融庁告示第 7 号(以下「開示告示」という)に基づく定量的開示の対象となる△EVE 及びこれに追加して自ら開示を行う金利リスクに関する事項
- C. およびD.

※右列上から 3 行目および 4 行目

<訂正前>

- また、推計にあたっては、過去の金利変動時の預金残高の変化及び市場金利に対する当行預金金利の追随率を考慮しており
- D. ~~固定~~金利貸出の期限前償還や定期預金の早期解約に関する前提金融庁が定める保守的な前提を使用しております。

3 行目と 4 行目
文字に重なり

<訂正後>

- また、推計にあたっては、過去の金利変動時の預金残高の変化及び市場金利に対する当行預金金利の追随率を考慮しております。
- D. 固定金利貸出の期限前償還や定期預金の早期解約に関する前提金融庁が定める保守的な前提を使用しております。

以上